

HPデータベースよりダウンロードできます

年	シーズン	国	地域	山名	隊長名	参加人数	登頂	備考	記録
1971	夏	インド	ジャム& カシミール州	コラホイ (5,440m)	空昌昭	4		5050m の無名峰に登頂 4,800m のS1ピークに登頂	カシミールの山(カシミール・ヒマラヤ 登山報告書) 1972.3.20刊
				ハラムク (5,135m)					
1973	春	ネパール	カンジロバ山群	カンジェラルワ (6,612m)	渡辺文仁	6	○	初登頂	1973 年カンジロバ・ヒマール遠征報告書 1976.10.10刊
1974	秋	ネパール	アンナプルナ山群	ラムジュン・ヒマール (6,983m)	山倉洋一	6	○	東稜初登攀	ヒマラヤ研究VII EXPEDITION II 1978.2.10刊
1975	夏	インド	ジャム& カシミール州	ヌン (7,135m)	西郡光昭	7		7000mまで	カシミールの盟主ヌン 7135m 1978.4.1刊
1975	秋	インド	東部ガルワール山群	リシ・パハール (6,992m)	清水 澄	7	○	初登頂 サーフ・ミナル (6,911m)にも初登頂 バムチュー (6,303m)にも初登頂	「ヒマラヤ52号」 「岩と雪48号」
1976	夏	アフガニスタン	ムンジャン山群	コー・イ・ムンジャン (5,530m)	有田豊	9	○	コー・イ・ブラ (5,360m)にも初登頂 コー・イ・ムンジャン 西峰 (5440m)にも初登頂	「バダクシャンからヌーリスタンへ」 1977.3.1刊
1977	夏	タジキスタン	パミール	イスモイル・ソモニ (7495m)	増田秀穂	3	○		「パミール・山と草原」1977.12.20刊
1978	夏	パキスタン	バトウーラ山群	バトウーラIV (7,594m)	西郡光昭	10	○	初登頂 登頂時はバトウーラII (7,729m)と呼ばれていた。	「HIMALAYA 1980」 日本ヒマラヤ協会年報 1981.1.10刊
1978	夏	インド	ジャム& カシミール州	ヌン (7,135m)	沖允人	9	○		「ヒマラヤ84号」
1978	秋	インド	東部ガルワール山群	トリスル (7,120m)	稲田定重	19	○	南稜初登攀 II 峰(6690m)北稜初登攀 6100m無名峰にも登頂	「トリスル28日間」 1979.2.21刊

1979	夏	インド	ラホール山群	キャシードラル (6,400m)	山倉洋一	13		5,850m のコルまで	「HIMALAYA 1980」 日本ヒマラヤ協会年報 1981.1.10刊
1980	春	ネパール	カンチェンジュンガ山群	カンチェンジュンガ (8,586m)	山森欣一	7	/	翌年の縦走のための偵察 南峰南壁7650mまで	「カンチェンジュンガ西・東」 1993.10.1刊
1980	秋	インド	ガンゴトリ山群	ケダルナート・ドーム (6,831m)	尾形好雄	20	○		「ヒマラヤ、そして仲間達へ」 1982.5.5刊
1981	春	ネパール	カンチェンジュンガ山群	カンチェンジュンガ (8,586m)	山森欣一	23	○	主峰(8586m) ヤルン・カン(8505m)登頂 目標とした縦走は断念	「カンチェンジュンガ西・東」 1993.10.1刊
1981	秋	インド	東部ガルワール山群	ナンダ・カート (6,611m)	小島守夫	8		C3で雪崩7名行方不明 10~11月捜索隊	「ナンダ・カート1981」 1982.12.20刊
1981	秋	ネパール	ランタン・ヒマール山群	ランタン・リ (7,206m)	植松秀之	7	○	初登頂 南西稜より ネパールとの合同隊	「HIMALAYA 1981~1982」 日本ヒマラヤ協会年報Ⅱ 1983.3.31刊
1982	春	ネパール	ダモダール山群	ハムジュンガール・ヒマール (6759m)	菊地薫	9	○	初登頂 Ⅲ峰(6655m)初登頂 Ⅳ峰(6,217m),Ⅴ峰(6,476m)にも初登頂	「HIMALAYA 1982~1984」 日本ヒマラヤ協会年報Ⅲ 1986.9.15刊
1982	夏	インド	ジャム& カシミール州	クン (7,077m)	山森欣一	17		1名遭難	「クン・南面」1983.2刊
1982	冬	ネパール	マナスル山群	マナスル (8,163m)	山田昇	10		1名遭難	「熱風の彼方へ」1983.11.1刊
1983	夏	インド	ジャム& カシミール州	ヌン (7,135m)	飛田和夫	7	○		「NUN 登頂'83」 1984.1.1刊
1983	秋	中国	四川省	スークーニャン主峰(6,250m)	角田不二	2	/	北壁右岩稜のコル4,900m まで試登	「ヒマラヤ145号」

1984	春	中国	雲南省	ユイロン玉龍雪山 (5,596m)	飛田和夫	4		北東稜の科尔約5,100mまで	「雲南の山旅 玉龍雪山1984」 日本ヒマラヤ協会年報Ⅲ 1986.9.15刊
1984	春	ブータン	ブータン西部	ジチュ・ダケ (6,809m)	八木原 罔明	9		南峰初登攀	「雷龍の国の白い頂」 1986.5.1刊
1984	夏	中国	チベット自治区	ナムナニ (7,694m)	山森欣一	3		北面5900m、グナ・ラ偵察	「聖地巡礼とナムナニ偵察」 日本ヒマラヤ協会年報Ⅲ 1986.9.15刊
1984	夏	パキスタン	ナンガ・パルバット山群	ナンガ・パルバット(8,126m)	角田不二	4		C3で4名行方不明。 8月捜索隊	「勇者よ永遠に」 1986.6.30刊
1984	秋	インド	東部カラコルム	マモストン・カンリ I (7,526m)	尾形好雄	5	○	初登頂 合同隊	「千人の悪魔の峰」1985.7.1刊
1985	春	中国	青海省	黄河源流域の山 (5442m)	八木原 罔明	6	○	ヤラダツォ、バヤンカラ、5,830m 峰(高度計) 登頂 黄河源流川下りも 報道11名	「ヒマラヤ167号」
1985	夏	パキスタン	バルトロ山群	K2 (8,611m)	飛田和夫	16	○	南東稜より 山田無酸素登頂	「高みを求めて」 1987.2.1刊
1985	夏	インド	東部カラコルム	サセール・カンリ II (7,518m)	沖允人	5		II 峰西峰初登頂 合同隊	「ヒマラヤ170号」
1985	夏	中国	新疆ウイグル自治区	ムーシュ・ムスターグ (6,638m)	森美枝子	7		5850m峰に初登頂 パーフォア・ピン シャン 八花氷山と命名 女性隊	「地球の背景の一部に立つ」 1986.5.31刊
1985	秋	ブータン	ブータン北西部	ガンカル・ブンズム (7,590m)	大内倫文	10		中央稜6800mまで 隊員一人肺水腫によりヘリコプター下 山	「ガンケル・ブンズム(7,541m) 登山報 告」 1986.12.9刊
1985	秋	中国	新疆ウイグル自治区	クラウン (7,295m)	館野秀夫	11		東壁6300mまで 6,117m峰に初登頂	「砂漠の涯の遠き頂き」 1987.3.30刊

1985	秋	中国	チベット自治区	ギャラ・ペリ (7,294m)	山森欣一	2		西面4,150m まで偵察	「加拉白里偵察報告」1985.12.25刊
1986	夏	パキスタン	バルトロ山群	トランゴ・ネームレスタワー (6,239m)	山田昇	4			「ヒマラヤ179号」
1986	夏	中国	四川省	シュエバオ・ディン雪宝頂 (5,588m)	遠藤登	10	○	初登頂 四川省登山協会と合同隊	「天府の霊峰 雪宝頂」1987.8.5刊
1986	夏	インド	ヒマチャル・プラデシュ州	キンナウル・カイラス (6,473m)	寺沢玲子	5		インドとの女性合同隊	「ヒマラヤ181号」
1986	秋	中国	チベット自治区	ラブチェ・カン (7,367m)	斉藤安平	2		北面から西面へ6200mまで偵察	「ラブチェ・カン7,367m」1988.4刊
1986	秋	中国	チベット自治区	カルジャン (7,216m)	新郷信廣	6	○	初登頂	「ヒマラヤ182号」
1986	秋	中国	チベット自治区	チョー・アウイ (7,354m)	八嶋寛	10	○	初登頂 北西稜より	「芥烏衣峰」1987.4刊
1986	秋	中国	チベット自治区	ギャラ・ペリ (7,294m)	飛田和夫	6	○	初登頂 南稜より	「ギャラ・ペリ」
1987	夏	中国	四川省南西部	ゲニ (6,204m)	飛田和夫	13		南稜から5300mまで	「ゲニ峰」1987.12.1刊
1987	夏	インド	ジャム& カシミール州	ヌン (7,135m)	木下祥子	5	○	西稜より 女性隊	「カシミールの女神 ヌン」1988.12刊
1987	秋	中国	チベット自治区	ラブチェ・カン(7,367m)	山森欣一	9	○	初登頂 西稜より チベットとの合同隊	「ラブチェ・カン7,367m」1988.4刊

1988	春	中国	青海省	シンチン (6,860m)	植松秀之	8		新青18峰(6,273m)に初登頂	「ヒマラヤ201号」
1988	春	中国	四川省南西部	ゲニ (6,204m)	飛田和夫	7	○	初登頂 南稜より	「格聶峰」1989.6.12刊
1988	夏	インド	東部カラコルム	リモ I (7,385m)	尾形好雄	7	○	初登頂 南壁より I.T.B.Pと合同隊	「ヒマラヤ204号」
1988	秋	パキスタン	ガッシャーブルム山群	ガッシャーブルム II (8,035m)	飛田和夫	6		BCまで パキスタン冬季	「ヒマラヤ215号」
1988	秋	中国	チベット自治区	シシャパンマ主峰 (8,027m)	山田昇	4	○	2座連続	「ヒマラヤ208号」
				チョー・オユー (8201m)					
1989	夏	インド	ガンゴトリ山群	ヴァスキパルバット (6,792m)	出口當	3		北壁5500mまで	「ヒマラヤ217号」
1989	夏	中国	四川省南西部	シャラリ (6,032m)	山森欣一	9		北西稜5500mまで 5250m峰登頂	「桃源境への旅」1990.3刊
1989	秋	中国	チベット自治区	チョモランマ (8,848m)	尾形好雄	9		北壁8200m(ホーバインクーロワール) まで	「ヒマラヤ218号」
1990	夏	インド	ガンゴトリ山群	サトパント (7,075m)	保坂昭憲	10	○	北稜より	「聖地巡礼の山旅」1991.6.1刊
1990	秋	中国	新疆ウイグル自治区	クラウン (7,295m)	館野秀夫	7		6320mまで 2名行方不明	「ヒマラヤ230号」
1991	春	インド	シッキム州	カンチェンジュンガ (8,586m)	尾形好雄	14	○	北東支稜より インドとの合同隊	「カンチェンジュンガ西・東」 1993.10.1刊

1991	夏	インド	ジャム& カシミール州	ヌン(7,135m)	中岡久	12	○	西稜より	「秀丽ヌン峰を攀じる」1992.6.20刊
1991	夏	中国	四川省北部	シュエバオ・ディン (5,588m)	酒井國光	13	○	南稜より	「麗しき四川の夏」1992.12.1刊
1991	秋	中国	四川省大雪山脈	ミニヤ・コンカ (7,556m)	山森欣一	12		6400mまで	「天壇の山に挑む」1992.5刊
1992	春	中国	青海省	シンチン (6,860m)	福山佑	6	○	初登頂	「ヒマラヤ250号」
1992	夏	中国	新疆ウイグル自治区	ムスターグ・アタ (7,546m)	山森欣一	11		西稜7000mまで クラウン峰プレ登山	「永別 皇冠峰」1994.5刊
1992	夏	インド	ジャム& カシミール州	ヌン (7,135m)	今村裕隆	15	○	西稜より	「NUN」1993.5刊
1992	夏	インド	西部ガルワール山群	サラスワティ (6,940m)	寺沢玲子	6	○	初登頂 インドとの女性合同隊	「ナマステ！サラスワティ」1994.4刊
1992	夏	中国	四川省西部	ダークーニャン (5,355m)	酒井國光	7	○	当初計画はシャオ・シュエバオ・ディン	「美しき谷の姉妹峰」1993.3.20刊
1992	秋	中国	新疆ウイグル自治区	クラウン (7,295m)	山森欣一	11		南東稜7000mまで 雪崩により1名行方不明	「永別 皇冠峰」1994.5刊
1993	春	インド	シッキム州	ピラミッド・ピーク (7,123m)	尾形好雄	5	○	初登頂 I.T.B.Pと合同隊	「ヒマラヤ261号」
1993	夏	中国	新疆ウイグル自治区	ムスターグ・アタ (7,546m)	酒井國光	11	○		「葱嶺の白き父なる山」1994.4刊

1993	夏	インド	ジャム& カシミール州	ヌン (7,135m)	中川裕	7		西稜6700mまで	「ヒマラヤ265号」
1993	夏	中国	青海省	ユイチュ玉珠峰 (6,179m)	山森欣一	6	○	南西稜より	「崑崙の頂を踏む」 1994.8.10刊
1994	春	中国	チベット自治区	ルンポ・カンリ (7,095m)	八嶋寛	9		北東稜6200mまで	「ルンポ・カンリ」 1995.4.10刊
1994	夏	中国	青海省	ユイシュ玉虚峰 (5,933m)	寺沢玲子	4	○	未踏峰と聞いていたが山頂に鉄塔 青海省登山協会との女性合同隊	「玉虚峰」 1996.2.10刊
1994	夏	中国	青海省	ユイチュ玉珠峰 (6,179m)	酒井國光	6	○	南西稜より	「ヒマラヤ277号」
1994	夏	中国	新疆ウイグル自治区	ムスターグ・アタ (7,546m)	飛田和夫	7	○		「ヒマラヤ278号」
1994	秋	中国	四川省大雪山脈	ミニヤ・コンカ (7,556m)	山森欣一	7		北東支稜6050mまで C3Iにて4名行方不明	「ミニヤ・コンカ峰」 1996.4.14刊
1995	夏	パキスタン	ヒスパー山群	クンヤン・チッシュ (7,852m)	飛田和夫	4		北東東側6700mまで	「ヒマラヤ290号」
1995	夏	インド	ジャム& カシミール州	ヌン (7,135m)	酒井國光	11	○		「ヒマラヤ289号」
1996	夏	中国	新疆ウイグル自治区	ムスターグ・アタ (7,546m)	中川裕	6	○		「ヒマラヤ301号」
1997	夏	中国	チベット自治区	クーラ・カンリⅡ (7,418m)	山森欣一	7		6350mまで	未踏峰 クーラ・カンリⅡ (7,418m) 2001.4.22刊行

1997	夏	中国	新疆ウイグル自治区	ムスターグ・アタ (7,546m)	市川春代	6	○		「ヒマラヤ313号」
1997	夏	中国	チベット自治区	ニンチン・カンサ (7,206m)	天城徹彦	13	○	南西稜より	[寧金抗沙峰] 1999.6.20刊
1998	夏	中国	チベット自治区	ニンチン・カンサ (7,206m)	関根幸次	10	○	西稜初登攀	「ヒマラヤ325号」
1998	夏	中国	四川省大雪山脈	ラモ・シェ (6070m)	酒井國光	8		西面4900mまで	「ヒマラヤ324号」
1998	秋	中国	チベット自治区	カバン (6,719m)	山森欣一	3		東面5750mまで偵察 ヤンラ・カンリ(7,429m)北面偵察	「ヒマラヤ326号」
1999	夏	中国	チベット自治区	チョム・カンリ (7,048m)	関根孝次	8	○	南面より	「チョム・カンリ」微笑みの女神の峰 2000.12.31刊 「ヒマラヤ337号」
1999	夏	中国	新疆ウイグル自治区	ユーイ・フェン友誼峰 (4374m)	酒井國光	7		北稜4000mまで	「ヒマラヤ336号」
1999	秋	中国	チベット自治区	カバン (6,719m)	山森欣一	7		東稜6550mまで	「ヒマラヤ339号」
1999	秋	中国	チベット自治区	ナムナニ (7,694m)	山森欣一	6	○	北面新ルート初登攀 グナ・ラ(6920m)登頂	「ヒマラヤ339～341号」
2000	夏	パキスタン	ハラモシュ山群	スパンティーク (7,027m)	岩崎洋	7	○	南東稜より	「ヒマラヤ352号」
2000	夏	中国	チベット自治区	ターラ・リ (6777m)	山森欣一	6		チュマチェンヨン (6,480m) 初登頂 マイシャ・カンリ (5,993m) 初登頂	「ヒマラヤ350号」

2000	夏	中国	チベット自治区	クーラ・カンリ I (7,538m)	山森欣一	4		北面6750mまで	「ヒマラヤ357号」
2001	夏	中国	チベット自治区	ニンチン・カンサ (7,206m)	酒井國光	6	○	西稜より	「ヒマラヤ362号」
2001	秋	中国	チベット自治区	ヤンラ・カンリ (7,429m)	山森欣一	8		東稜6900mまで	「ヒマラヤ363号」「ヒマラヤ364号」
2002	夏	パキスタン	ガッシャーブルム山群	ガッシャーブルム I (8,068m)	岩崎洋	4	○		「ヒマラヤ372号」「ヒマラヤ373号」
2002	夏	中国	チベット自治区	ニンチン・カンサ (7,206m)	山森欣一	4		西稜6700mまで	「ヒマラヤ372号」
2003	夏	パキスタン	バツーラ山群	パサー (7,478m)	酒井國光	9		パサー東峰(7295m)登頂 1名遭難	「ヒマラヤ384号」「ヒマラヤ385号」 「フンザの優しい風になって」 高橋敏雄追悼集 2005.3.31刊